

学校図書館だより

No.9

2025.1.8(水)

小鹿野町立小鹿野中学校 図書室



今年もよろしくお願いたします。今年度まとめの3学期が始まりました。
生活習慣を整えて、寒い季節を健康で乗り切りましょう。

■2025年は巳(み)年です

【巳年】の特徴は??

『蛇』

- ・古くから信仰の対象となっており、神の使い、龍の化身でもある。
- ・蛇の抜け殻をお財布に入れておくと、金運がアップするといわれている。
(蛇は七福神の一人・商売繁盛の神様である弁財天の使いであるからとされている。)
- ・蛇が無事に大きく成長していく様子にも似て、蛇の抜け殻は子宝や安産または健康長寿の象徴でもある。
- ・河川や水害など水に関係する場所に龍や蛇の名がついているのは、龍と共に水難災難を除ける守護神として祀られていることがあるから。
- ・蛇は龍とその姿形もなんとなく似ていて、龍の下で多くを学び、多くを得て、脱皮して着実に成長する。蛇は影ながら努力する勉強家かも?!
- ・信仰や言い伝えなどから、蛇は強く大きく成長する可能性を秘めた存在である。



昨年までコツコツまじめに努力してきた人たちがより成長を実感できる年です

日光山輪王寺HP『巳年』 <https://www.rinnoji.or.jp/news/20240438.html>

今月の展示案内

1.今年の子支『へび』にちなんだ本を展示中

『虹いろ図書館のへびおとこ』櫻井とりお 著 /河出書房新社

『先生、アオダイショウがモモンガ家族に迫っています!』小林朋道 著 /築地書館

『猛毒動物最恐50』今泉忠明 著/SBクリエイティブ

『化け蛇・化け狐などの怪談』川村たかし監修/教育画劇

※他にも展示中



2.巳年生まれの作家・翻訳本を読んでみよう!

齊藤隆介『モチモチの木』岩崎書店

アーシュラ・K・ル＝グウィン『影との戦い』岩波書店

アンネ・フランク『アンネの日記』文春文庫

エリック・カール『はらぺこあおむし』偕成社

ミヒヤエル・エンデ『モモ』岩波書店

山脇 百合子『ぐりとぐら』福音館書店

阿川佐和子『聞く力』文藝春秋

安東 みさえ『頭のうちどころが悪かった熊の話』理論社

原 ゆたか『かいけつゾロリの大どろぼう』ポプラ社

おーなり 由子『だんだんおかあさんになっていく』PHPエディターズ・グループ

ブレイディみかこ『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』新潮社

J.K.ローリング『ハリー・ポッターと賢者の石』静山社

劇団ひとり『陰日向に咲く』幻冬舎

沖方 丁『十二人の死にたい子どもたち』文藝春秋

真藤 順丈『宝島』講談社

吉川 トリコ『ミドロのミ』講談社

白川 尚史『ファラオの密室』宝島社

朝井 リョウ『桐島、部活やめるってよ』集英社

